

H28.8.30

先進・優良事例の展開促進に関する地方懇談会

徳島版「地方創生特区」事業について

徳島県地方創生推進課

1 徳島県における人口の将来展望

とくしま人口ビジョン

現状分析

- ◆ 1999年以降、連続で人口減少
現在は「約75万人」
- ◆ 合計特殊出生率は回復傾向にあり、
2015年（概数）は「1.55」と
前年比で0.09ポイントの上昇
依然、自然減は継続中
- ◆ 社会減は継続しているものの
その速度は若干緩やかに
- ◆ 国立社会保障・人口問題研究所の
推計による本県の2060年の
人口は「約42万人」

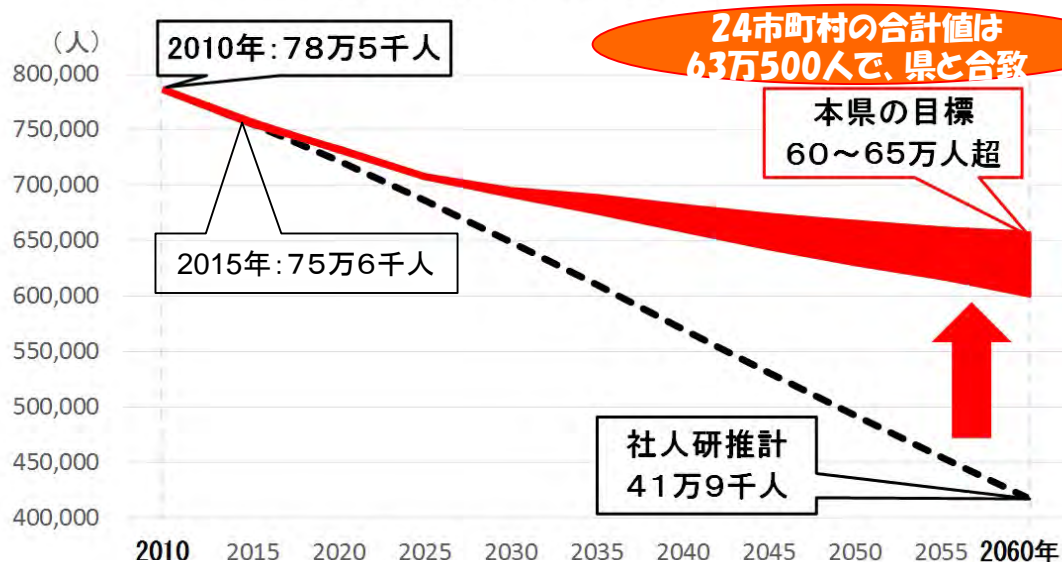
将来展望

- 【自然動態】 合計特殊出生率の上昇
2025年：1.80へ
2030年：2.07へ
- 【社会動態】 転出超過を解消
2020年：転入・転出を均衡
2025年以降、転入超過を目指す

2060年に
「60～65万人超」
の確保を目指す！

「RESAS（リーサス）」活用を通じて展望

徳島県人口の将来展望



- 社人研推計 ■ 国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠
- 本県の目標 ■ 国長期ビジョン「2060年に1億人程度の人口を確保」との目標水準（人口シェア0.6%）を上回る。
- 合計特殊出生率が上昇（2025年：1.80、2030年以降：2.07）するとともに、転入数が転出数を上回る（2020年：均衡、2025年：1,500人超過／年、2030年以降：3,000人超過／年）。

「vs東京」とくしま回帰」総合戦略」を推進エンジンに
“地方創生”を実現！！

2 “進化する”総合戦略！さらなる「地方創生」加速！！

vs東京「とくしま回帰」総合戦略【2015～2019】

1 ひと

目標

- 転入・転出者数：現状1,723人の転出超過 ⇒ 均衡へ(2020年)

2 しごと

目標

- 雇用創出数：5年間で4,000人

3 子育て

目標

- 希望出生率(1.8)を叶える(2025年)

好循環

4 まち

目標

- 徳島版地方創生特区：5年間で10区

➤ 地方創生を取り巻く直近の状況

- 人口減少に歯止めがかかっていない
 <H27国調結果速報 1億2,711万人で 調査開始以来初の減>
- 東京一極集中が加速
 <東京圏へ約12万人の転入超過 (→前年比約1万人増) >
- 地方経済と大都市経済で格差が存在
 <消費の回復が大都市圏で先行、地方では人手不足が顕在化>
 , e t c .

➤ 国「まち・ひと・しごと創生総合戦略」改訂

「総合戦略」策定後の情勢の推移を踏まえ、新たな施策・事業を追加・拡充！

戦略改訂

【KPI】 128

10追加 → 138へ

東京一極集中是正！

人口減少の克服！

「新未来とくしま」の創造

“進化する”総合戦略！！

「地方創生」加速！

日本創成へ！！